

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	マーブルプレワークス		
○保護者評価実施期間	2025年 9月 26日		～ 2025年10月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2025年 9月 26日		～ 2025年10月6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 10月14日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	主体的な活動ができている。子どもたちが自主的に活動している	子どもたちに会議にてイベントを提案、企画を行っているため。自主性が育んでいる	継続して活動に取り組んでいく。イベント後の振り返りを行い、反省点を見つけ、次に活かしていく。
2	SNSでの活動内容の発信	自主登所で保護者と会う機会が少ないのでSNSにて活動内容を見てもらうようにしている。	子どもたちに画像編集などにかかわってもらうようにする。
3	将来の就労へ向けて、ビジネスマナーや職業体験、面接練習などを行っている。	職業体験は地域で行うことにより、地域交流に取り組んでいる。 ビジネスマナーは毎月課題を変えて、様々な事を学べる工夫をしている	職業体験の新規開拓を行う。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	平日にできるプログラムが少ない。	自主登所である為、登所時間にバラツキがありプログラムを組むことが難しい。	長期休暇などで平日にプログラムを取り組む。避難訓練などは一週間通して行っているため、平日利用の人も取り組める工夫をしている。
2	地域の子どもの交流が少ない	登所時間のばらつきがある為	一緒に遊ぶのではなく、職業体験などで事業所に招き、一緒にかかわる機会を設けている
3	中高生の為、定期テスト期間の利用が学習メインとなり、プログラムに参加できない事が多い。	テスト期間ということもあり、学業優先してもらっているため	見通しを持った計画の声掛けを行う。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 マーブルプレワークス

公表日 2025年10月31日

利用児童数 2025年10月11日 37名

回収数 18

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	2	0	0		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	0	0	1	現場をみるのがないのでわかりません	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	3	0	1	バリアフリーについては、その視点で見えていませんでした。あまり中の様子を見たことがないので	トイレなどの段差があり、完全なバリアフリーではないが、車いすが入るスペースがあるので介助すれば使用できます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	2	0	1	同上	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	0	0	0	子どもを理解し、特性に対応した支援をして頂いていると思います。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	1	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18	0	0	0	親が気付いていない部分も、気付いてサポートして頂いています。ニーズについても、丁寧にくみ取って計画して頂いています。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17	0	0	1	いつも適切な支援内容が設定されていると思います。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17	0	0	1	計画に沿った支援が行われ、見直しや修正も行われていると思います。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	0	0	1	難しいかもしれませんが、平日にも活動プログラムがもう少しあればと思います。就労に向けてや、地域の人との連携、外出など様々なプログラムがあり、子どもも楽しく参加させて頂いています。	平日のプログラムとして、避難訓練や、SSTウィーク等、平日利用の人も参加できるように工夫しています。
11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	1	0	6	他の事業所の子どもさんや卒業生の方々と一緒に活動させて頂いていると思います。	一緒に遊ぶのではなく、職業体験などで事業所に招き、一緒にかかわる機会を設けています。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	0	0	0	最初に詳しく丁寧に説明して頂き、不安なく利用を始められました。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18	0	0	0	きちんと説明して頂き理解しやすかったです。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16	0	0	2	たまたま仕事がある日が多く、参加はできていませんが、都合がつく日は参加したいと考えています。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	18	0	0	0	面談や何かあれば、すぐに連絡頂けるので共通理解はできていると思います。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	0	0	0	いつも違う視点から助言を頂くので助かっています。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	0	0	1	共感し、支援して頂いているので精神的なサポートを受けていると感じています。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	11	1	0	6	保護者会案しく参加させてもらってます 兄弟向けのイベントは少ない様な気がします。 保護者会の日に仕事の事が多いので参加できていませんが、都合がつけば是非参加したいと思っています。	
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	0	0	2	何かあればすぐに対応して頂いています。		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	0	0	0	連絡を頂いているので、できていると思います。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18	0	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	1	0	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	1	0	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	0	0	2		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	0	0	4	子どもがいつ、どのタイミングで一人になり、帰宅する経路なども連絡頂いているので安心しています。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	0	0	4	いつもすぐに連絡をして頂いています。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	18	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12	6	0	0	参加したいプログラムがある時は自分から伝えてくれます。楽しいので利用日を増やしました。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	18	0	0	0	いつも本人だけでなく、保護者に対しても支援していただき有り難く思っています。本人がとても楽しそうに通っているので安心しています。ありがとうございます。本人はパソコンなど自分の好きな事ができているようで、楽しく通えます紹介して頂いた方に感謝しています。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		マールプレワークス		公表日		2025年 10月 31日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	机、棚の配置を工夫し活動内容に合わせて調整	アート制作中は制作物で手狭な時がある	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	児童の特性に応じて担当を分け支援している。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	2	活動内容(学習、PC、相談)ごとに分けている。	トイレの段差があり、引き戸の為 完全なバリアフリーではないが、車いすが入るスペースはあるので介助すれば使用できる。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	行事や活動内容に合わせて環境を変えている。環境変化に馴染めない子には毎月月初めに環境を変え、変わったことを適応できる支援をする活動の一環として利用者たちで掃除を行い、きれいな環境づくりを心掛けている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	クールダウンできるように静かな環境で過ごせるように配慮している 長期休みにはリラククスできる環境に変えている。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	朝礼時に昨日の支援の振り返りを行い、情報共有、活動の評価を行っている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	年一回評価表を実施し意向の把握に努め、共有改善に努めている。 例) アレルギー対応の為空気清浄機設置など		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	不定期だが、カウンセラーによる面談を実施し、要望等の聞き取りを行っている		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2	児童相談所員や他事業所員、近隣の方など客観的視点から課題の把握、改善に努めている		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	法人内でその都度勉強会や研修を実施、外部研修への参加も促進している。		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	児童の特性やニーズに応じた内容を心がけ保護者に丁寧に説明している。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	十分に時間を取りアセスメントを行い、職員の意見も参考にしながら計画を作成している		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	職員全員で情報を共有し支援内容を検討している。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	活動の目的や注意すべき点を共有し計画に沿った支援を意識している		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	併用しながら適応行動の状況を確認している		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	本人支援、家族支援、移行支援、地域支援の各項目を計画に反映させ利用者のニーズに応じ具体的に設定している。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	立案時に職員の意見を出し合い共有している。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	児童の成長に応じてプログラム内容を随時見直している		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	組み合わせのバランスは個々の状況によって考えている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	朝礼時、支援の注意点、役割分担を確認している	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	気になったことや改善すべき点を報告し、情報共有をしている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	業務日報、連絡帳にその日の様子を記録し、情報共有している	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	定期的にモニタリングを行い保護者との懇談での要望をとらえ見直ししている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5	0	個々の特性に応じて基本活動のバランスを考えている	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	1	子ども会議などで発言する場を設け、意見や希望などを尊重し自己決定の経験を積ませている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	よく理解したものが参加し、得た情報は事業所内で共有している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	基本的には保護者を介して情報の共有に努めている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	支援内容の伝達や長期休暇の日程確認などで連携の実績あり。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	3	直前までの利用や、併用している事業所と情報共有を行い相互理解に努めている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	これまでの支援内容や特性について情報共有をしている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3		そのような相談研修を受けるシステム作りが課題
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	0	他事業所交流や合同活動の機会を設けている。	地域の子ども達との交流は課題
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	2		今後参加に向けての意識改革が必要
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	日々の様子を保護者に共有し現状や課題についての共通理解を深めている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	保護者対象の研修会や定期的に保護者会を実施している。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	利用開始時には説明内容を文書化し、また表や図を用いて丁寧に分かりやすく説明している。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	計画書作成時には子ども、保護者の意向を確認する面談やヒアリングの機会を設けている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	同意いただき、署名、捺印を頂いている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	保護者の都合にできるだけ合わせ面談もしくは電話で行い時間を十分に取っている	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	0	保護者会にて交流や情報交換ができる機会を設けている。兄弟姉妹が参加できるイベントや活動を企画している	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	契約時に書面で説明しており、迅速かつ適切な対応を心がけている	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	頻繁にSNSを活用し活動の様子をお伝えしている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	SNSなどの写真掲載は必ず保護者の許可を得ている	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	話し方の工夫や文書と口頭説明を併用し意思疎通を図っている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	0	地域清掃やイベント正体など事業所の運営理解に努めている	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	各マニュアルは策定済み。また毎月避難訓練を実施している。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	BCPは策定済み。人事異動の都度担当等を刷新している。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	利用開始時に既往歴やアレルギーの有無など保護者より詳細に聞き取っている	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	保護者に注意点や対応の仕方を確認している。エピペンの使用方法についても所内で訓練している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	定期的に避難訓練を行い、実際に行動できるように取り組んでいる。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	文書と口頭で周知しており、また保護者との連絡先交換などを行い、緊急時の連絡など協力体制を整えている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハットは日時場所原因など報告書にまとめ再発防止策を職員で検討している	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	法人として虐待防止の研修機会を設けている。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	1	特性に応じて保護者と話し合う。	